



公益財団法人

福島県体育協会

R2 福体協ニュース

令和2年10月9日 (No.20-5)

令和2年度のあそんで体力アップ事業「幼児体操教室」がスタートしました！

本協会では毎年、公益財団法人東日本大震災復興支援財団支援事業の一環として、あそんで体力アップアップ事業「幼児体操教室」を実施しています。今年で5年目となる本事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で事業開始が遅れたものの、9月上旬よりスタートすることができました。9月末までに5団体から依頼があり、相双地区の幼稚園を中心に体操教室を実施しました。

この幼児体操教室は、国公立の幼稚園、保育園、認定こども園及び子育て支援センターの未就学児を対象に「幼児期において、遊びを中心とする身体活動を十分に行い、多様な動きを身に付けながら体力の向上を図る」とともに、「生涯にわたって健康を維持し、何事にも積極的に取り組む意欲を育むなど、豊かな人生を送るために基盤づくりを進める」ことを目的としています。今年度は以下の5つの団体がさまざまな運動プログラムを用意しており、各園ではそのなかから目的に応じたプログラムを選び、子どもたちの実態に合わせた効果的なプログラムを実施することができます。

実施団体と主なプログラム内容

- ①株式会社こども体育研究所・・・手足を使った運動や投・跳運動、マット運動等
- ②特定非営利活動法人福島県レクリエーション協会・・・忍者や変身ごっこ等の模倣運動等
- ③福島県エアロビック連盟・・・音楽に合わせて思いきり体を動かす運動等
- ④ダンススタジオViViD・・・今、流行の曲でHIPHOPを楽しく踊る運動等
- ⑤福島ファイヤーボンズチアダンススクール・・・ポンポンを持ってリズムに合わせて踊る等



①こども体育研究所



②県レクリエーション協会



③県エアロビック連盟



④ダンススタジオViViD



⑤ファイヤーボンズ（昨年度の様子）



これまで実施してきた幼児体操教室では、子どもたち一人一人がたくさんの汗をかき、元気に楽しく運動する姿が見られました。「疲れたけど楽しかった！」「もっとやりたい！」など、たくさんの子どもたちの笑顔が見られ大盛況でした。各園からは「体操教室を実施してくれて大変ありがたい。毎年依頼しているが来年もプログラムを変えてまた申込みたい」「先生方にとっても良い勉強になる」といった感想をいただきました。

本協会では、この幼児体操教室をきっかけに、身体を思い切り動かしながら楽しく運動する子どもたちがさらに増えていくことを願い、継続して本事業に取り組んで参ります。この「幼児体操教室」は、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、年間を通して申込みを受付け2月上旬まで実施する予定です。ぜひ多くの園からの申込みをお待ちしています。

*活動の様子については、福島県体育協会のホームページにも掲載しておりますのでぜひご覧ください。